

市内町内会の代表に聞きました



できる範囲で構わない
全世代で地域を支えたい

帯広市町内会連合会
会長
高宮 裕 さん

町内会は、一部の人のためではなく、その地域に住む全ての人々が暮らしやすいよう取り組んでいく、全世代が活躍すべき組織です。

今、町内会は変遷期を迎えています。町内会の参加者も高齢化していて、新たな人材、新たな知恵を必要としています。

現在、町内会活動に携わっていない人も、できる範囲で構わないので参加いただければ幸いです。私たちの地域を私たちがよりよくしていくこと。人ごとではなく自分のこととして捉えていただき、住みよい地域にできるよう力を合わせましょう。

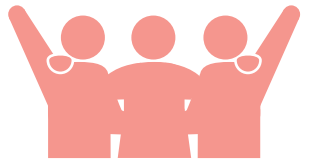
町内会が支える 暮らしの安心

町内会は、それぞれの地域に住んでいる人々が触れ合いの場をつくり、助け合い、支え合いながら、快適で住みよいまちをつくりあげ、のために組織された自主的な任意

の活動費は、主に地域の皆さんの町内会費で賄われています。住みよい地域をつくるため、町内会の取り組みを知って、参加してみませんか。

少子高齢化の進展などで、人間関係が希薄になっていると言われる現代社会。市内では、皆さんの暮らしをよりよくしようとする町内会の活動を通じて、地域住民同士の「顔見知りの安心感」が育まれています。

現在市内には約770の町内会があり、日々の暮らしに密接に関わるさまざまな活動をしています。それぞれの地域では、防犯灯やごみステーションの維持管理をはじめ、子どもたちの登下校時の見守りや広報おびひろの配布、清掃活動などを行い、私たちの安心で快適な暮らしを支えています。その活動費は、主に地域の皆さんの町内会費で賄われています。



町内会で育てよう 地域の輪

みんなで支えて、みんなで作る

安心して快適な暮らしを支える町内会の取り組みを紹介します。町内会のことを知って、活動に参加しませんか。

問い合わせ

市民活動推進課（市庁舎3階、☎65・4130）

団体です。

現在市内には約770の町内会があり、日々の暮らしに密接に関わるさまざまな活動をしています。

新しくできた町内会に聞きました



若者目線で
楽しくつながる町内会に

新緑むつみ町内会
会長
吉澤 智幸 さん

むつみ公園（西17南4）の北側はもともと空き地でしたが、あっという間に数十戸の住宅が建てられました。小さな子どもがいる世帯も多く、防犯灯のない住宅地に不安の声が多くなりました。まずは防犯灯を設置することを目的に、昨年6月に町内会を発足しました。

以来、地域の皆さんとバーベキューや新年会を行って交流しています。ここで皆さんと出会ったのも何かのご縁。地域の絆を強くして、大人も子どもも楽しい地域・安心できる地域を目指していきたいですね。



町内会の活動を通じて地域の絆を強くしている



▲QRコードで簡単アクセス



▲加入受付はこちら

町内会の行事の情報や町内会活動の新たな取り組みなど、よりよい地域にするためのアイデアや意見をお寄せください。
町内会への加入や活動の相談も、市民活動推進課で受け付けています（F23・0156、✉active@city.obihiro.hokkaido.jp）。

町内会のユニークな 活動やアイデア大募集！



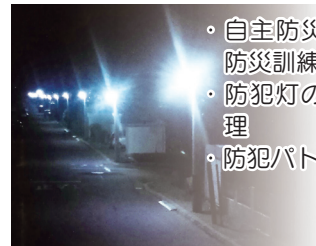
身近にあるこんなこと、町内会がやっています

情報共有・親睦



- ・広報おびひろの配布
- ・回覧物や町内会だよりによる地域情報の共有
- ・親睦行事（花見・新年会など）の実施

安心と安全の地域づくり



- ・自主防災組織の結成、防災訓練などの実施
- ・防犯灯の設置や維持管理
- ・防犯パトロールなど

見守りと助け合い



- ・除雪困難者宅前などの除雪
- ・子どもたちの登下校時の見守り
- ・独居高齢者などへの声掛けや日頃の見守り
- ・子ども会活動

住みよい環境づくり



- ・ごみステーションの選定や維持管理
- ・資源集団回収
- ・公園やチビツ子広場、植樹升などの維持管理